



「アートが育む、より良い療養環境」

セミナー in 大阪

2013.11.23(土)

13:15-16:00 (開場 13:00)

会場：ブリーゼタワー 8階 (801+802号室)

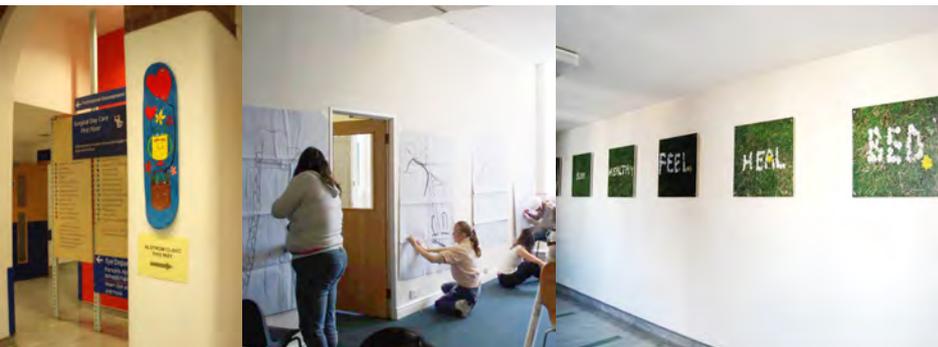
定員：80名 (先着順)

参加費：1,000円

参加お申し込み：<http://www.arts-project.com> より
メールフォームにてお申込みください。

プログラム

- 13:00 受付開始 (開場 13:00)
- 13:15-13:25 開会の挨拶
森口ゆたか / NPO 法人アーツプロジェクト代表
- 13:30-14:30 「アートので豊かに生きること」
ケイト・ブルーム / 前バーミンガム・シティ大学 大学院
Art, Health and Well-being コースディレクター
- 14:35-15:15 「英国発祥のこどもホスピスを日本にも」
岡崎 伸 / こどものホスピスプロジェクト 理事,
大阪市総合医療センター 副部長
- 15:20-15:55 ディスカッション&質疑・応答
- 16:00 閉会

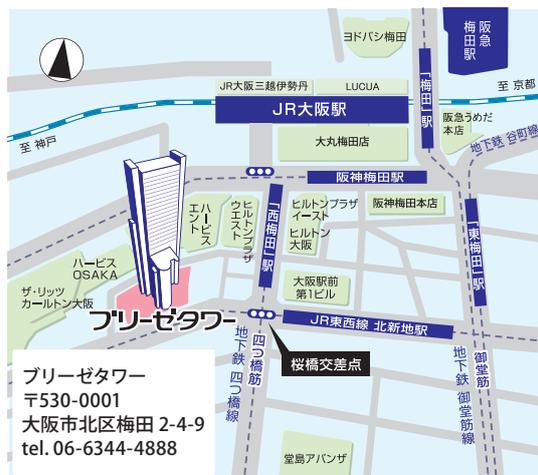


この度、医療現場やコミュニティにおけるアートの実践・研究を長年に渡り続けてこれ、この分野におけるパイオニアであられるケイト・ブルーム先生をイギリスよりお招きし、セミナーを開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

日本でも昨今、療養環境におけるアートによる活性化や改善は注目を浴びつつありますが、まだまだすべての療養環境において実施されているわけではありません。

イギリスでは、1999年から政府がアートを政策の一つとして取り入れてきました。その歴史的背景から概念、アート・プロジェクト実践の具体例などを挙げて詳しくお話します。さらに大阪市立総合医療センターの岡崎 伸先生には生命に限りのある、または生命を脅かす病気とともに暮らす、こどもたち、きょうだい、保護者、それぞれを主人公に、個別のニーズに合ったかわりを行っているこどもホスピスプロジェクトの活動についてお話していただけます。

療養環境におけるアートの可能性について、多くを学べるまたとない機会を、是非お見逃しなく。



ブリーゼタワー
〒530-0001
大阪市北区梅田 2-4-9
tel. 06-6344-4888

主催 (問い合わせ先)
特定非営利活動法人アーツプロジェクト 
office@arts-project.com
080-3853-8482
<http://www.arts-project.com>

協力 一般社団法人 こどものホスピスプロジェクト 
<http://www.childrenshospice.jp/>

女子美術大学
<http://www.joshibi.ac.jp/>

アーティスト、研究者、
美術教育者、セラピス
ト。イギリス出身。
英国バーミンガム・シ
ティ大学美術学部修
士課程 Art, Health and
Well-being の開設者で



Kate Broom

あり、前コースディレクター。30年以上に渡って、イギリスのコミュニティーや病院、認知障害をもつ若者のための団体などの現場を持ち、市民とともにあるアートと健康・医療・福祉のあり方について実践的研究を展開してきました。イギリス政府が政策にとりいれた新しい概念<アート&ヘルス>のパイオニアのひとりです。イギリスだけでなく、フィンランド、イタリア、ロシアなどヨーロッパ各国での講演多数。



生命を脅かす病気とともに暮らすご家族の ニーズ、想い、希望を叶える場所に！

こどものホスピスは、1982年に英国オックスフォードで始まった活動で、生命に限りのある、または生命を脅かす病気とともに暮らす、こどもたち、きょうだい、保護者、それぞれを主人公に、個別のニーズに合ったかかわりを行っています。又、医療・福祉・教育の現場で活躍するスペシャリストを中心にしたボランティアが、友として寄り添い（Befrending）、大切な時間をともに過ごし、病院や在宅機関などと連携し、家庭的なかかわりの中で、切れ目のない小児緩和ケアを行っています。こどものホスピスプロジェクトは、英国こどものホスピス“ヘレン&ダグラスハウス”との交流を経て、日本におけるこどものホスピスの活動を行っています。



アーツプロジェクトは ”心のおくすり”であるアートをお届けします



アーツプロジェクトは、病院や福祉施設などの療養環境に身をおく患者さんやその家族、またそこで勤務する医療関係者などすべての人々が、アートの力によって癒され、病と向き合う為の生きるエネルギーを享受できるような空間づくりのための芸術活動を行っています。

